



全労生・議長（自動車  
総連会長）

相原 康伸

明けましておめでと  
うございます。

緩やかな成長軌道に  
ある世界経済ではあり  
ますが、昨年は、国際  
政治の動向とその波紋  
が世界を駆け巡る1年  
となりました。とりわ

け昨年11月の米国大統領選を通じて、改めて明らかとなった米国社会の深刻な分断構造と劣化する社会の現状を踏まえ、日本の政治や労働組合の運動にいか

に活かすべきか学び取らねばなりません。労働法制は、これ以下は

与えさえすれば働き方の高度化が約束される訳でなく、労働法制の諸整備も、単にそのルールに寄り掛かるだけでは、一人一人の成長もおぼつきません。労働法制は、これ以下は

せん。世界から注目の集まる2020東京オリンピック・パラリンピックの大切なレガシーの一つに、日本の新たな働き方を位置付けたいと思えます。同時に、多くの時間も残されていないことも共有しなくてはなりません。職場の息づかいを肌身で感じる全労生・労働組合の活動のフィールドもそこに広がっています。

## 生産性向上を通じた経済成長と ワークライフバランスとの好循環を

る必要があります。

日本では、働き方改革が進行中です。多様な人材の豊かな可能性を広げる絶好の機会であり、改革にふさわしい議論を期待します。

一方、労働市場は、単に強いインパクトを

認めない最低限のルールを定めたものだからです。

まさに、一人一人の働き方の改善が、相互に良いリズムを奏でる「日本型ワークライフバランス」の姿です。

2017年運動目標に掲げられている「生産性向上を通じた経済成長と個の生き方を尊重

それは、健全な職場を支える最良のセーフティネットであり、多様性に満ちた職場の成

げます。

本年も全労生の取り組みに一層のご指導、ご支援をお願い申し上げます。

性向上を通じた経済成長と個の生き方を尊重

それは、健全な職場を支える最良のセーフティネットであり、多様性に満ちた職場の成

げます。

本年も全労生の取り組みに一層のご指導、ご支援をお願い申し上げます。

性向上を通じた経済成長と個の生き方を尊重

それは、健全な職場を支える最良のセーフティネットであり、多様性に満ちた職場の成

げます。

本年も全労生の取り組みに一層のご指導、ご支援をお願い申し上げます。